

コネクタソンについて

IHE-J技術検討委員会
コネクタソンWG

コネクタソンとは

- システムがIHEテクニカルフレームワークの仕様に基づいて実装されているかどうかを、確認するための場
 - IHE仕様の最低限の実装がなされているかの確認
 - 仕様を満足しているかの確認ではない
- IHE準拠の**認証**を与える場ではない
- IHE仕様をベンダ同士で相互理解し、調整していく場
 - 不具合が合った場合は、その場でソフトの修正作業を行う
 - 仕様上の不備はテクニカルフレームワークに反映させる
- 所定のテスト項目をパスした場合は、IHE-Jコネクタソン合格とする
 - 米国・欧州のConnectathonとの相互認証は無い
 - 結果表については、欧米のIHE WEBサイトでも公開される

Key Dates

| | |
|------------------|--------------------------|
| Nov 15, 2004 | 申込〆切 |
| Dec 15, 2004 | 参加ベンダワークショップ |
| Dec 24, 2004 | MESA Test tools: リリース |
| Jan 10, 2004 | Connectathon参加システム構成提出期限 |
| Jan 31, 2004 | MESA テスト結果提出期限 |
| Feb 22-25, 2005 | Connectathon |
| Apr 8-10, 2005 | JRC CyberRad デモンストレーション |
| July 13-14, 2005 | JAMI シンポジウム デモンストレーション |

コネクタソンの実施

- 日時: 2004年2月22日(火) ~ 25日(金)
21日に搬入
22日: 搬入・設置・準備テスト
23 / 24日: 個別テスト
18日: 総合テスト
- 場所: 浅草橋

コネクタソンでのテスト内容

- 準備テスト
 - ネットワーク接続確認
 - 個別テストのためにベンダ同士で確認を行う
- 個別テスト
 - 所定のテストシナリオ・データによる1対1の通信テスト
 - トランザクション単位で事務局による確認を行う
 - それぞれのアクタについて3つ以上の相手とのテストを行うこと
 - 詳細については、1月中旬に提示予定
- 総合テスト
 - JRCでのデモシナリオに準拠した一連の流れでのテスト
 - 詳細については、1月中旬に提示予定

コネクタソンへの参加にあたり

- できる限り製品レベルのもので参加
 - ユーザに提供できるレベルのもので参加することが前提
 - 接続が目視確認できるような仕組みは必要
- エンジニアの参加
 - 接続テストで不具合が合った場合、その場で修正できるように担当エンジニアの参加が必須

